

交通安全パレード



【南陽学区】

■世帯数：2,672 世帯

■人 口：7,750 人

■面 積：7.377k㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・夏の交通安全運動に先駆け、子どもと若者の交通安全を訴えるために行う交通安全パレードを実施し、南陽小学校を起点に約 150 人が約 1 km を歩く。
- ・交通少年団の児童は「ライト点灯」などの交通標語がかかれた発泡スチロール製の「ハンドプレート」を手にかけ行進する。南陽小学校器楽部員も演奏で参加。

【住民へのPR方法】

小学校や交通少年団を通じて参加を呼びかける

【アピールポイント】

交通少年団が率先し、大人に対して交通安全を願う活動。

2 きっかけ、背景

南陽学区は名古屋市南部に位置し、熱田区と同じ面積がある。そのため、登下校に時間がかかることもあり、集団登校を実施している。集団登校では上級生による交通少年団が引率していく。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員 計約 150 人

(2) 他団体との協力

小学校 P T A の役員

(3) 運営協力

小学校へ呼びかけ、子どもたちや P T A からの協力も得ている。

4 実施のスケジュール

6月 交通安全パレードの実施



10月 交通安全パレードの実施

5 成果と課題

(1) 成果・効果

交通安全に対する住民の意識が高まった。

(2) 苦労した点

参加者の確保、他団体との協力。小学校児童との活動であり、平日の午後に実施するため参加者の確保に苦労した。

(3) 今後の課題・展望

活動資金の確保、他団体との協力により活動を継続することが今後の課題。

